

広報く に み

3

2024

No. 608

KUNIMI



Cover

今月の表紙は、く に み幼稚園の3月の誕生会の様子です。誕生会の最後に行われた古典楽器の鑑賞会。華やかな箏の音色に合わせて「ひなまつり」を合唱したり、絵本の読み聞かせと箏の演奏のコラボレーションも。鑑賞会の後には実際に箏の演奏体験が行われ、参加した年長児は貴重な体験に目を輝かせていました。

Contents

- 02 … 地域おこし協力隊活動報告
- 04 … 福島県市町村広報コンクール
- 08 … 異動の手続きを忘れずに
- 10 … まちのわだい
- 16 … まちの情報ボックス ほか



国見町ホームタウンサンクスデー（写真）や義経まつり、ラジオ出演などで町の魅力を発信しました

初年度を振り返って——

令和5年4月から活動している関係人口創出部門の伊藤です。振り返ると、初年度は数々のプロジェクトをとおして「国見町を知る」1年になりました。まちづくり実践講座『エリアデザインラボ』やInstagram企画『ふたつの空と、いくつもの私と、』、空き家活用イベント『空き家から始まる国見のミライ』などのスタッフとしてまちづくり・情報発信・イベント運営の基礎を学び、それらに関連する印刷物のデザインも担当しました。

1月に完成した『ふたつの空と、いくつもの私と、』の冊子版は、国見町の魅力あるスポットをまとめた観光誌のような側面もあり、納得のいくものが出来ました。また、プライベートでは夫婦で移住し、やっと町での暮らしにも慣れてきたところです。

今後の展望——

独立後を見据えて、デザインで町の魅力発信に関わる活動を続けていくほか、条件の合う空きテナントが見つかり次第、国見町ならではのモノづくりの楽しさを体験できる場づくりも始めていきたいです。「国見町ならではの」部分は検討が必要ですが、例えば「贈答用に桃のオリジナルパッケージ（ダンボール）をデザインし、プリントするワークショップ」など、近隣市町村にはない「デザイン体験」や「表現の場」をつくり、国見町の関係人口を増やしていきたいです。



◀ 活動報告会の様子や各プロジェクトの詳細など、町HPの動画からご確認ください。

初年度を振り返って——

地域おこし協力隊の原田つむぎです。令和5年4月に関係人口創出部門の地域おこし協力隊として着任しました。今年度は主にInstagram『ふたつの空と、いくつもの私と、』での国見町の発信に力を入れて活動しました。

私が移住して感じた町の魅力をなるべくそのまま伝えたいので、Instagramでは自分自身で出演やディレクションをし、多くの方々のご協力をいただきながら現在も投稿を続けています。素敵な町民の方々とのあたたかい出会いは私の財産です。Instagramを普段されない方や、ふらっと町に来てくださった方に向けて紙の冊子も作成しました。掲載店舗様などに置かせていただいていますので、見かけた際は是非お手に取ってご覧ください。

そのほか『エリアデザインラボ』、『空き家からはじまる国見のミライ』、町の行事や委員会など、今後の国見町を考えたりPRしたりする場に参加させていただきながら、この町についての理解を少しずつ深めた1年となりました。



撮影地：奥山家住宅（洋館）

今後の展望——

私は大学で演技を学び、現在も俳優を中心に演劇活動を続けています。演劇活動は今関東中心ですが、少しずつ国見町での活動も増やし、演劇だけでなくさまざまな芸術や情報、考え方の集まる場づくりをしていきたいと考えています。それと同時に、より暮らしやすいまちを目指し色々な立場の方たちとともに学び考え、アクションを起こす場や、だれでも安心して立ち寄れる場にできればいいなとも思っています。

現在行っているSNSでの発信もできる限り続け、近隣の市町村との連携なども図りながら、国見町を発信できる場をどんどん広げていくことも計画中です！



フォローをお願いします！



イベント「空き家からはじまる国見のミライ」内で演劇の上演も行いました

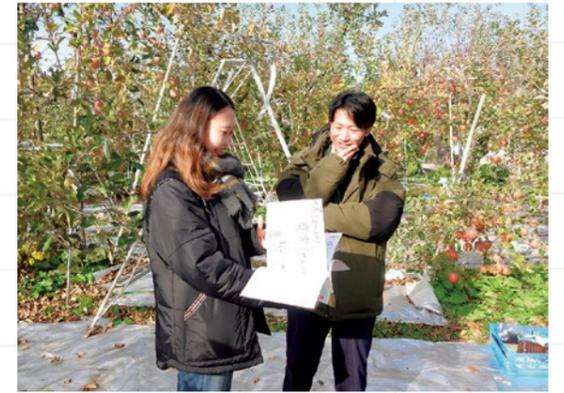
令和5年度 地域おこし協力隊活動報告

Part 1

地域おこし協力隊の インターンシップを実施しました！

町では平成28年度から地域おこし協力隊の受け入れをスタートし、今年度で8年目を迎えました。8年目を迎え、地域性や活動内容のミスマッチを少しでも防ぐため、地域おこし協力隊インターン制度を導入しました。今回はそんなインターンの様子をお届けします。

令和5年11月16日から令和5年11月29日まで国見町では初となる、地域おこし協力隊のインターンシップ生の受け入れを行いました。周知期間が短い中、桜美林大学の渡邊夏鈴さんと早稲田大学の片岡俊人さんの2人がインターン生として参加し、国見町の地域おこし協力隊OGである岡野希春さんの事業を中心に地域おこし協力隊の活動を体験しました。



先輩地域おこし協力隊の玉村さんからレクチャーを受ける渡邊さん



りんごの木オーナー制度収穫体験の様子



協力農家さんへサンクスカードを作成した渡邊さん

具体的な活動内容としては、岡野さんが協力隊として活動していたクニミノマド（関係人口創出）事業で、現在も継続して実施している果物の木オーナー制度のりんごの収穫体験や新規で今年度試験的に実施した農泊体験、空き家の改修など、岡野さんが協力隊として実施していた事業のほか卒業後に広がった事業についても体験しました。インターン最終日には活動報告会として、活動実績の報告と2週間の活動を通して考えるクニミノマド事業を拡大していくための事業提案等の発表がありました。

最後に、インターンシップの受け入れにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。令和6年度も募集する予定です。皆さまよろしくお願いたします。今回参加した2人は地域おこし協力隊として来てくれるのだろうか…乞うご期待です！

インターン生の活動の様子や報告会の資料など詳しく知りたい方は、町HPをご覧ください。



実績報告と事業提案の発表を行う渡邊さん



◀ 地域おこし協力隊のページ（町HP）

「広報くみにみ」が入選

広報紙部門で三年連続の受賞



▲皆さんの笑顔や美しい町の風景など、手に取っていただけるような紙面を目指しています

親しみやすい広報へ

第9回県市町村広報コンクール広報紙（町村部）部門において、県内二位となる入選を受賞しました。同コンクールは、令和5年に発行された広報媒体（応募総数85点35市町村）を対象に実施されました。広報くみにみは、昨年と一昨年に2年連続で佳作（県内三位）を受賞。今回のコンクールではひとつ順位を上げた結果を残すことができました。この受賞は、日頃から取材にご協力いただいている皆さんのおかげです。心より感謝申し上げます。「広報に孫が載って、たくさんの人に声をかけてもらったよ」「子どもたちの笑顔をいつも楽しみにしてるよ」と、広報紙の発行後にはうれしいお言葉をかけていただくこともあります。今後も、町の皆さまの輝く姿や笑顔をお届けし、より多くの方に手に取っていただける広報くみにみを目指しますので、引き続きご協力をお願いします。

審査員の講評

惜しくも特選は逃したが、審査員の評価は高かった。関係者の皆さんへ丁寧に取材をしたことが読み取れた。認知症は他人事ではないというメッセージを、町民へしっかりと届けることができたのではないだろうか。認知症という重いテーマの特集だったが、笑顔の写真が効果的に使われていて、読み終えた後も暗い気持ちにならなかった。当事者のコメントや手書きの文字など、読者の感情は大きく揺さぶられたと思う。



▲広報紙（町村の部）で入選した「広報くみにみ1月号」

長年の心づかいに感謝

市川公子さんへ感謝の会

約40年にわたり、国見小学校の正面玄関に飾る花を生けてきた市川公子さんが、昨年の12月28日を最後に引退されました。

国見小学校の環境美化のために多大な貢献をされた市川さんへ、これまでの労をねぎらうとともに、全校児童からの感謝の意を伝えるため、2月16日に国見小学校体育館で市川公子さんへの感謝状贈呈式が開催されました。

式では、感謝状が佐藤政俊国見小学校長から市川さんへ手渡されると、紺野愛莉さん（小6）が「つらい時も悲しい時も玄関に飾られたお花を見て、友達と一緒に温かい気持ちで過ごすことができました」と感謝の言葉を述べました。その後、記念品と花束が中條維知さん（小6）と鈴木智子さん（事務補助）から贈呈されました。



▲記念撮影で笑顔みせる市川公子さん



市川さんは「学校に来る子どもたちやお客さんが、玄関にある花を見てほっとして欲しいという思いで続けてきた。あつという間の40年だった気がします。これまで本当にありがとうございました」と全校児童へ向け、お礼の言葉を述べました。

今後は、菊地美和子さん、菊地富子さん、小西道子さんら3人が市川さんの意思を引き継いで花を生け、国見小学校の玄関に彩りを添えます。



▲市川公子さんの最後の作品（12月28日撮影）

国見の民話

かるた

【ここの通るやつは殺すと内谷の火の玉】

【第十一回】
内谷のひかりもの



内谷に、春日神社という神様がいます。昔から太々神樂のお祭りが盛んで、近くの人たちが集まって、とても賑わっていました。神社の裏手の方は竹やぶになっていて、内谷の西から鳥取に越えるためによく通られていたようです。

むかし、鳥取から越えてきた人たちが、竹やぶの上の方の枝から、ひかりものが下りてくるのを見つけてきました。遠くから見ると何でもない。しばらくして、大丈夫だと思って近くまで行ってみると、今度は火の玉になって、それから鬼夜叉のような顔になって、「ここを通るやつは、みんな喰い殺してしまおう」というようなことを言いました。

恐ろしくて、そこを通ることができなくなりましたので、皆でお寺に助けを求めに行くと、和尚さんに拜んでもらったところ、やっと通れるようになったそうです。

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

固定資産税課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を次のとおり行います。
 なお、令和6年度の固定資産税納税通知書は5月中旬（15日頃）に発送予定です。

☎ 税務課課税係 ☎ 585-2778

区分	固定資産税課税台帳の閲覧	土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
制度の内容	自己の所有する土地・家屋について、課税台帳に記載された内容を確認することができます。	町内の土地・家屋と比較して、自己の土地・家屋の評価額が適正であるか確認することができます。
閲覧・縦覧できる方	①納税義務者 ②納税管理人 ③借地人・借家人 ④当該固定資産を処分する権利を有する一定の方 ⑤ ①から④の委任状を持参した方	①納税義務者 ②納税管理人 ③ ①から②の委任状を持参した方
閲覧・縦覧期間	通年 午前8時30分から午後5時15分（土・日・祝を除く）	5月31日☎まで
必要なもの	①申請人（窓口においでの方）であることを証明できるもの 例）個人番号カード、運転免許証、健康保険証等 ②借地人・借家人等は契約書、処分する権利を有する一定の方はそれを証する書類	①申請人（窓口においでの方）であることを証明するもの 例）個人番号カード、運転免許証、健康保険証等
手数料	1件300円（納税義務者は5月31日まで無料）	無料

東京ふるさと国見会 総会と交流会を開催しました

1月27日に東京ふるさと国見会の総会と交流会を、東京都港区赤坂にある「東北Café&dining トレジオンポート」で開催し、会員や来賓など34人が参加しました。

総会では、国分好雄副会長や来賓の金子昌輝東京福島県人会副会長、引地真国見町長からあいさつがありました。

その後、昨年10月に開催された国見町の周遊ツアーなどの事業報告が行われ、新年度の事業計画も示されました。また、役員改選では退任する神津知男会長に代わり、国分副会長が会長に選任されるなど、新体制が固まりました。

交流会では、町産食材をふんだんに使った料理が提供され、参加者は”ふるさとの味”を堪能し、会員同士で交流することで、つながりを深めました。



▲あいさつをする国分好雄副会長



▲国見町応援大使の沢木順さんと木住野佳子さんも参加しました

東京ふるさと国見会では会員を募集しています！

- 主な活動内容：①総会を兼ねた交流会の開催
 ②国見町を満喫する周遊ツアーの開催
 ③首都圏での特産品の販路拡大へのご協力
 ④ふるさと納税の寄附と返礼品のリクエストへのご協力

- 会費：①個人会員…なし
 ②法人会費…1口10,000円/年

- 入会方法：①インターネットから「東京ふるさと国見会 入会」と検索
 ②二次元コードから申込フォームにアクセス



▲入会方法はここから

☎ 企画調整課総合政策係 ☎ 585-2217



坂内 美月【ハワイ旅行】



紺野 愛莉【イエローストーン】



高橋 怜央【登り龍】



齋藤 葵【お正月の辰】

国見小学校（6年生）

心やなまオトたち



『広報くにみ』をもっと身近に！

スマートフォンやタブレット端末などで、いつでもどこでも簡単に「広報くにみ」を読むことができるよう「マチイロ」「マイ広報紙」を導入しています。ぜひ、活用ください。



- ☑ 広報紙のページそのままのレイアウトで、ページをめくる感覚で読むことができます。
- ☑ 初期設定でお住まいのエリアを「福島県国見町」に設定すると、広報紙のほかにも町ウェブサイトの新着情報なども届きます。
- ☑ 配信対象：広報くにみ、議会だより



- ☑ 広報紙の記事カテゴリーごとに分割してデータ化し、インターネットで無料配信するサービス。
- ☑ 写真やイラストは表示されないため、記事(文章)のみを読みたい場合に適しています。
- ☑ 配信対象：広報くにみ、お知らせ版

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.81

今後の「歴史まちづくり」について

国見町歴史的風致維持向上計画

国見町は歴史的風致維持向上計画（歴史まちづくり計画）の認定により、「歴史を活かしたまちづくり」を政策の大きな柱と位置付けました。計画の策定は私たちの歴史遺産をどのようにまちづくりに活かしていくのか、その課題を私たちに再認識させるものでした。



貝田地区「松田家住宅」の有形文化財の国登録によって、地区の賑わいの新たな拠点ができました

国見町を取り巻く厳しい状況

「歴史を活かしたまちづくり」を推進するということは、同時に今国見町で起こっているさまざまな問題と向き合うことでもありと考えています。

全国の市町村が等しく抱える人口減少や少子高齢化問題は、私たちの生業や生活に影響があるばかりでなく、歴史遺産の継承や地域コミュニティが途絶え、私たちの故郷を形成する大事な部分が消失しかねない可能性があるからです。



「阿津賀志山防塁」が残ったのは、先人たちの情熱の証です

歴史まちづくりでは、何が必要か

今後「歴史を活かしたまちづくり」を推進するためには、何が必要でしょうか。かつて先人たちが、誰に言われることなく阿津賀志山防塁を大切なものとして保存・継承してきたように、故郷を形成する歴史的遺産を継承し、国見町の魅力を伝えたい、そのような情熱を持った担い手を増やすことが、今後の歴史まちづくりには必要であると考えています。

担い手づくり

歴史館のイベントやシンポジウムで、町外の方や子どもたちと話した時、「国見町が大好きです」とか「国見町は楽しいことが沢山あるよ」という話を頂きました。

私たちは、この会話にこそ「歴史を活かしたまちづくり」を推進する担い手づくりのためのヒントが隠されていると感じています。町内外を問わず、国見町のファンを一人でも増やし、地域や私たちと共にさまざまな形でまちづくりに関わってもらおう。それこそが担い手づくりの第一歩であると考えています。

引き続き、地域の方や多くの町外の方と一緒に取り組んでいきます。



歴史館のイベントはたくさんの子どもが参加します

春は異動の季節です

大事な手続き忘れずに!!

就職や転勤、入学などで住所が変わる場合は、届出が必要です。この時期は、窓口が混み合いますので、時間に余裕を持ってお早めにおいでください。 ☎住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115



届出内容	届出に必要なもの	届出期限	備考
転入届 町内へ 引っ越したとき	<ul style="list-style-type: none"> ・転出証明書（前住所地で発行したもの） ・国民年金手帳・介護保険受給資格証（資格者のみ） ・小中学生がいる場合は在学証明書 ・マイナンバーカード 	引っ越した日から 14日以内	本人確認のための書類 (1) 1点で確認できるもの (写真付き) マイナンバーカード・ 運転免許証・パスポートなど (2) 2点で確認できるもの 健康保険証・年金手帳 又は年金証書など ※外国の方は在留カード
転出届 町外へ 引っ越すとき	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証（加入者のみ） ・印鑑登録証 ・マイナンバーカード・子ども医療受給資格者証 	転出する 前まで	
転居届 町内で住所を 変更したとき	<ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険証、後期高齢者医療保険証、介護保険証（加入者のみ） ・マイナンバーカード ・子ども医療受給資格者証 	転居した日から 14日以内	

・転出届はマイナポータルを通じたオンラインでの提出が可能になりました。このサービスの利用により、転出にあたり国見町への来庁が不要になります。
 ・対象は、電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方。（国内の引っ越しに限る）
 ・ご自身での引っ越しのほか、同一世帯の方の引っ越しでも利用可能です。
 ※オンライン提出をした後は、別途転入先市区町村の窓口で転入届の提出が必要です。



▲詳細はコチラ

・届出は本人か世帯主、または同じ世帯の方が行ってください。本人か世帯主、または同じ世帯の方が手続きできない場合は、代理人の印鑑が必要です。 ※別世帯の方は委任状が必要です。

CHECK

他の手続きも忘れずに!

住所が変わると住所変更の届出以外にも、上下水道、医療保険、納税などの手続きも必要になります。詳しくは担当課へお問い合わせください。

各種手続きの問い合わせ先



戸籍、住民票、印鑑登録、住民異動届
住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115



ごみ収集
住民防災課生活交通係 ☎ 585-2116



国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療
ほけん課国保係 ☎ 585-2785



障がい者福祉、生活保護、児童手当
福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793



高齢者福祉、介護保険
福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125



予防接種、母子手帳、健康診断
ほけん課保健係 ☎ 585-2783



納税
税務課収納係 ☎ 585-2780



上水道
上下水道課水道係 ☎ 585-2997



下水道
上下水道課下水道係 ☎ 585-2984



小・中学校
教育総務課総務係 ☎ 585-2892
(観月台文化センター内)



幼稚園・保育所
教育総務課総務係 ☎ 585-2892
(観月台文化センター内)

個性豊かなひょうたんを楽しんで 園児たちが絵付けしたひょうたんを展示

く にみ幼稚園の年中児（33人）が思い思いに色を塗り、飾り付けをしたひょうたんが国見郵便局や公立藤田総合病院で展示されました。このひょうたんは木賀順一さん（国見郵便局長）が栽培・収穫し、くにみ幼稚園へ寄贈したものです。木賀さんは「子どもたちの作品を見ていただき、訪れた皆さんに楽しんでもらいたい」と話しました。3月11日から15日までは国見町役場1階アカマツ広場で展示予定です。



色とりどりの飾り付けがされたひょうたん（国見郵便局）

町の農業振興に向けて

伊達西根堰土地改良区の新旧役員あいさつ

伊 達西根堰土地改良区の新旧役員が2月22日、国見町役場を訪れ引地真町長へ役員交代のあいさつを行いました。新理事長に佐久間利信さん（鷲町）、新理事に津田哲夫さん（第1）と松浦勝美さん（大木戸）が選出され、任期は2月24日から2年間です。西根堰土地改良区は、多面的機能支交付金事業の広域化に関する事務も行うなど、町の基幹産業である農業振興に向けた業務を担っています。



引地真町長と懇談する役員のみなさん

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

東 北大や県大会に出場した児童生徒に奨励金を交付しました。

○高校生の部

・東北大会

【東北私立高等学校ソフトテニス選手権大会】

【東北私立高等学校ソフトテニス学校対抗戦】

岩城龍音（高2）、引地英太（高1）

【全国選抜高校テニス大会東北地区大会兼東北選抜高校テニス大会】

齋藤蓮斗（高2）

【東北高等学校インドアソフトテニス大会】

佐藤くるみ（高1）

・県大会

【全日本選手権大会宮城県代表決定戦】（バレーボール）

佐藤頼（高2）

【令和5年度福島県高等学校新人ソフトテニス大会】

オスタフィエブディミトリー甲斐（高2）

佐藤瑠唯（高2）、藤原琥珀（高2）

オスタフィエブディミトリー拓海（高1）

○小中学生の部

・東北大会

【クリスマスカップ東北・北海道選抜中学生ソフトテニス大会】

齋藤充希（中1）

【YONEXCUP ジュニアソフトテニス大会 2023】

齋藤叶芽（小4）

・県大会

【福島県小学生インドアソフトテニス大会】

佐藤明花里（小5）、佐藤弘康（小6）

【福島県ショートテニス大会】

高橋利綱（小6）

【うつくしまふくしま福島県小学生バレーボール選手権大会】

国見ダイヤモンドスポーツ少年団 齋藤秀明



○小中学生の部

・東北大会

【クリスマスカップ東北・北海道選抜中学生ソフトテニス大会】

齋藤充希（中1）

【YONEXCUP ジュニアソフトテニス大会 2023】

齋藤叶芽（小4）

・県大会

【福島県小学生インドアソフトテニス大会】

佐藤明花里（小5）、佐藤弘康（小6）

【福島県ショートテニス大会】

高橋利綱（小6）

【うつくしまふくしま福島県小学生バレーボール選手権大会】

国見ダイヤモンドスポーツ少年団 齋藤秀明



奨励金を受け取った安藤晴一さん

がんばる子どもたちを応援

国見町青少年育成町民会議奨励金交付

S MBCカップ第20回全国小学生タグラグビー大会東北大会に出場する、伊達サーベラーズ花所属の安藤晴一さん（国見小5年）が国見町役場を訪れました。引地真町長から奨励金を受け取った安藤さんは「得点につながるようなプレーを心がけて、ひとつでも多くトライが決められるように頑張りたいです」と力強く意気込みを話しました。



義援金とメッセージを寄せた国見小児童と県北中生徒代表

離れていても心は一つ

国見小と県北中が被災地へ義援金

能 登半島地震の被災地に向け、国見小学校の児童と県北中学校の生徒が自主的に義援金を集め、2月2日に引地真町長へ募金箱を手渡しました。国見小では全校児童276人が、被災地へ向けたメッセージを11枚のポスターにまとめたものも作成しました。齋藤葵さん（小6）は「被災地の被害の大きさを知り、自分たちにも何かできることはないかと考えました。全校児童の協力があってポスターを完成できた」と話しました。



表彰状と記念品を受け取った齋藤悠司さん

100回の献血に協力

日本赤十字社金色有功章

献 血100回を達成し、日本赤十字社金色有功章を受章した齋藤悠司さんへの伝達式が2月7日に国見町役場で行われ、引地真町長から表彰状と記念品が手渡されました。

受章した齋藤さんは「父の影響で、高校生の頃から献血を続けてきました。これからも父と一緒に、できる限り献血を続けていきたい」と受章の喜びと今後の抱負を話しました。



内堀雅雄福島県知事（左）と意見交換を行う町職員（中央）

過疎対策や家庭教育の意見交換

福島県知事と町職員の意見交換会

内 堀雅雄福島県知事が2月19日に国見町役場を訪れ、町職員と町の施策について意見交換会を行いました。

意見交換会は役場庁舎の議場で行われ、移住定住促進対策や地域学校協働本部事業について、企画調整課と生涯学習課の担当職員2人が発表。内堀知事はそれぞれの職員の発表に聞き入り、質問や提案のやり取りが何度も行われるなど、積極的な意見交換が交わされました。



ニコニコ相談会

- 実施日** 5月15日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時30分
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み** 前日までにほけん課保健係または藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 5月23日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 3か月児(令和6年1月生まれ)
9か月児(令和5年7月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

3歳6か月児健診

- 実施日** 5月2日(木)
- 受付時間** 午後1時30分～午後1時45分
- 会場** 森江野町民センター
- 対象者** 令和2年8月1日～
10月31日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、身体測定、視力・聴力検査など

1歳6か月児健診

- 実施日** 5月28日(木)
- 受付時間** 午後1時15分～午後1時30分
- 会場** 観月台文化センター 第1和室
- 対象者** 令和4年9月1日～
11月30日生まれ
- 持ち物** 母子健康手帳
- 内容** 医師の診察、歯磨き指導など

院長先生の診察室から

【第28回】



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

2月になりましたが、今年は予報通り暖冬ようです。地球温暖化の影響かどうかは不明ですが、今年の夏の猛暑がどうなるか心配になりますね。

最近マスコミで「働き方改革」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。医療現場でも、時間外労働の制限が2024年4月から始まります。勤務医の休日・時間外労働の上限を原則年間960時間以内にする法律が施行されました。これは一般労働者においては過労死危険ラインに相当します。日本の医療体制は、医療従事者の努力に支えられて来ましたが、休日もなく深夜まで仕事をするのは違法とされ、罰則が適用されます。一方、福島県の人口に対する医師数は全国42位の少なさであり、医師不足は非常に深刻な状況で、改善は容易ではありません。

当院でも医師確保には苦勞しており、勤務体制や業務分担を工夫して労働時間を調整しつつ、医療体制を維持しています。住民の皆さまにおかれましては、以下の点について、ご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。

- 医療関係者も一般労働者であり、休む必要があります ○各人が毎日の健康管理に努め、病気を予防しましょう
- かかりつけ医を持ちましょう ○電話で予約、または紹介状を持って受診しましょう
- 日中の診療時間内に、余裕を持って受診しましょう ○お薬手帳を持参しましょう
- 休日、夜間は通常の診療体制ではないことをご理解ください
- マイナンバーカードを健康保険証として登録しましょう
- 救急車の適正利用をお願いします(迷ったら福島県緊急電話相談 # 7119、524-3020 / お子さんは # 8000、521-3790)

ご不便をおかけすることもあると思いますが、地域医療を守るため、ご協力よろしく申し上げます。

ほけんだより

— Health topics —

☎ほけん課 保健係 ☎585-2783

✉hoken@town.kunimi.fukushima.jp

第32回「歯っぴいライフ8020」認定者

福島県と県歯科医師会は、80歳以上で歯が20本以上ある人をたたえる「歯っぴいライフ8020」の認定者を発表しました。認定された皆さん、おめでとうございます。



吉田 サク子さん

歯の健康を保つ秘訣は、歯を1本1本丁寧に縦磨きすることです。また、歯の定期健診も欠かしません。



安藤 宏美さん

定年後から歯の健康を意識するようになりました。定期健診のほか、電動歯ブラシを使用して丁寧に磨くことを心がけています。



秦 敬子さん

60代から歯の定期健診を続けています。また、研磨剤を含まない歯磨き粉で、起床時・毎食後・就寝前の歯磨きを心がけています。



内村 喜美子さん

日ごろから、硬いものをよく噛んで食べる習慣があります。3か月に1回は歯科医院に行き、歯の状態を診てもらっています。

【8020 認定者】

- 佐竹 康男さん
- 吉田 サク子さん
- 矢部 ヒロ子さん
- 安藤 宏美さん
- 佐藤 晶子さん
- 秦 敬子さん
- 内村 喜美子さん

■歯っぴいライフを送るために

認定者の皆さんに共通していたことは、定期的に歯科検診を受けていること、歯間ブラシなどを使用し1本1本丁寧に歯磨きをすることでした。「歯の健康は全身の健康」と言われるように、自分の歯で何でも噛めることは健康の増進や生活習慣病の予防につながります。日頃のこまめなケアとともに歯科医院で定期的な健診を受けて、健康な歯を守りましょう！

ほんごう 健口キッズ

2月に実施した3歳6か月児健診で、むし歯が1本もなかったお子さんたちです。



食育 シリーズ

■町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が出向いて、くにみ幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。

2月は、年長児クラスで「バランスよく食べよう！」という内容で実施しました。





図書館へ行こう

■国見町図書館臨時閉館のお知らせ

蔵書点検のため **3月11日(月)から15日(金)まで閉館**します。ご理解とご協力をお願いします。

※閉館期間中の本の返却は、観月台文化センター正面入口に設置の返却ボックスへ投函してください。

子ども司書活動「閉講式でのおはなし会に向けて」

2月17日に第13回子ども司書活動が行われ、閉講式でのおはなし会に向けて練習を実施しました。前回の活動で決定した役割分担を確認しながら、各自で練習を重ねた成果を披露し合いました。後半は、進行の練習や工作の下準備を行うなど意欲的に活動に取り組み、本番を心待ちにしている様子でした。



▲本番に向けて入念に下準備する子ども司書の皆さん

子ども司書講座「閉講式・おはなし会」



▲おはなし会で読み聞かせをする子ども司書

2月24日に第8回子ども司書講座が観月台文化センターで行われました。おはなし会では、子ども司書受講生と子ども司書が大型絵本の読み聞かせや手遊び、工作などを披露し参加者も一緒に楽しみました。

閉講式では、講座を全て履修した5人の受講生に、図書館長から「子ども司書認定証」が授与されました。

国見町図書館 わくわくおはなし会 — ぜひお越しください!!

出演:国見町「よみきかせみみずく」
矢祭町「手のひら会」

日時:3月24日(日) 午前10時30分から
場所:観月台文化センター 大研修室

令和6年度 くにみ観月台カレッジ 受講生募集!

開講式 4月19日(金) 10時から

町内在住の20歳以上の方、どなたでも受講できます!全体学習、クラス学習、グループ学習から学びたいものを選び、1年をとおして学習します。

■申込受付期間

3月1日(金)から3月31日(日)

■申込先

国見町公民館
(観月台文化センター内)

☎ 585-2676 FAX 585-2707



国見っ子わんぱく広場 スタッフ募集!

国見っ子わんぱく広場に参加する子どもたちを支援し、一緒に活動してくれる地域の皆さんを募集しています!子どもたちが笑顔で心豊かに過ごすために、「地域の応援団」として活動に参加してみませんか?興味がある方はぜひ、問い合わせください。



☎生涯学習課生涯学習係 ☎ 585-2676

生涯学習課から工事のお知らせ

・観月台文化センターホール客席照明改修工事 (3月末まで)

※ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

少年仲間づくり教室 閉講式・長縄跳び

今年度最後の第10回活動が2月3日に行われ、29人の教室生が参加しました。長縄跳びでは八の字跳びに挑戦し、128回の大記録を達成!

閉講式では、楽しく学んだ全10回の活動を振り返りました。



▲タイミングを合わせてジャンプ!



▲「精勤賞」の皆さん

▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信

国見町教育委員会生涯学習課 (観月台文化センター)

☎ 585-2676 Fax585-2707

E-mail : shogai@town.kunimi.fukushima.jp

国見っ子わんぱく広場

閉所式・思い出すごろく

国見っ子わんぱく広場の閉所式が2月17日に行われ、1年間の活動を振り返る「思い出すごろく」では、保護者や兄弟も参加して「ディスゲッター」「空気砲」「国見民話かるた」などに挑戦しました。

最後に、代表児童7人が「プラネタリウムが楽しかった」など思い出を発表し、1年間の活動を締めくくりました。



▲パズルのピースが上手くはまるかな?



▲イベントマスの内容をみんなで確認

囲碁・将棋体験教室/町長杯新春囲碁・将棋大会 あなたも棋士になろう!

1月28日に「囲碁・将棋体験教室」が開催され、小学生と一般の参加者合わせて5人が参加しました。参加者は将棋を触ったことはあっても、囲碁はほとんどの人が初めてで、先生の話に熱心に聞いていました。

また、2月4日には「第31回町長杯新春囲碁・将棋大会」が開催され、教室の参加者も大会に出場し練習の成果を発揮していました。



▲盤上の駒に真剣に向き合う対局者

お知らせ

西根堰土地改良区 農地異動届

伊達西根堰土地改良区の水利用費賦課は、毎年4月1日現在の農地面積を基準に算定されます。令和6年度の水利用費賦課の基準となる農地面積などに変更がある場合は、届出をお願いします。

- ▼届出が必要な場合
・農地の売買などにより所有者が変わったとき
・地区除外をするとき
・経営移譲や死亡などで名義変更をしたとき
・農地の賃借があつたとき
(水利用費の支払い義務者を確認してください)
▼届出期限 3月22日(金)
▼届出・問い合わせ
伊達西根堰土地改良区
☎582-2319

農作業技術養成講座

伊達市農林業振興公社では、農家をお手伝いしていただける方の技術を養成す

【果樹・野菜混合コース】

5月22日(水)：開講式、モモに関する講義、モモの仕上げ摘果と袋掛け作業講習
6月12日(水)：キュウリに関する講義、キュウリの定植作業講習
7月24日(水)：モモの収穫作業講習、モモの共選作業見学
8月21日(水)：キュウリの収穫作業講習、キュウリの共選作業見学
11月6日(水)：柿に関する講義、柿の収穫作業講習
翌年3月5日(水)：モモの摘果作業講習、修了式

- ▼対象 養成講座を受けて、国見町・伊達市・桑折町の農家へ農作業の手伝いに行っていただけの方
▼定員 20人程度
▼募集期間 4月1日(月)から4月30日(火)
▼申込方法 右記期間必着で、住所・氏名(フリガナ)・電話番号(携帯電話が望ましい)を伊達市農林業振興公社(☎573-2150)に電話またはFAX573-2350で申し込みください。

※この養成講座は、繁忙期の農家へお手伝いに行く方のモモ・キュウリ及び柿技術を習得するための講座です。開催日はあくまでも現時点の予定です。生育状況により前後することがありますので、あらかじめご了承ください。

2024ミスピーチ キャンペーンクルー

福島のくだものと魅力をあなたの笑顔で全国に届けませんか？

- ▼応募資格 ①から③の全てを満たす方
①18歳以上で心身ともに健康な方(男女不問・高校生は除く)
②県内に居住又は在勤・在学し、福島市役所やPR場所等に通勤可能な方
③年間20日以上くだものPR活動ができる方※特に7月から8月はPR活動が集中するため、他の要件(学業や仕事)よりも優先して活動に専念できる方
▼採用人員 10人以上
▼応募方法 福島県くだもの消費拡大委員会ホームページから応募

の消費拡大委員会ホームページからネット応募※応募先へ持参又は郵送・FAXで応募も可能。応募用紙はホームページからダウンロードできます。必要な場合は事務局から応募用紙を郵送します。

▼応募先

- 福島県くだもの消費拡大委員会
〒960-8601
福島市五老内町3-1
福島市役所農業振興課内「キャンペーンクルー」担当
▼応募期間 4月10日(水)正午必着
▼募集説明会
①3月17日(日) キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
②4月6日(土) コラッセふくしま※活動内容の説明や、クルーが皆さんの質問にお答えします。HPより事前申込制。①②は同じ内容です。
▼選考会 4月20日(日) コラッセ福島(福島市三河南町1番20号)※詳細は応募者に通知します。
▼副賞 10万円相当(3回の研修を含む20日以上以上の活動に応じた方が対象。活

福島市北部から桑折町の国道4号の道路計画の検討にあたり、地域の皆さまや道路を利用される方が日々感じている道路交通や地域の課題等について、意見を把握するためにアンケート調査を実施しています。アンケート回答方法は次の2つの方法があります。

国道4号福島北道路の道路計画に関するアンケート調査

- ①はがきの回答
3月上旬に各家庭へ本調査のはがき回投票を郵送します。はがき回投票に付いているはがきに記入し、お近くの郵便ポストもしくは役場や道の駅等に設置している回収ボックスに投函してください。
②インターネットでの回答
左記の二次元バーコードからアクセスして回答をお願いします。



アンケートの回答期限は3月30日(土)までとなります。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所調査課
☎539-6128



悩みを抱えていたら相談してみませんか？

3月は「自殺対策強化月間」です。就職や進学、転勤や転居など生活環境が大きく変わり、精神的負担が大きくなる時期です。からだの健康と同様に、こころの健康を保つことはとても大切なことです。ひとりで抱え込まずに、安心して相談してください。相談は無料で秘密は固く守ります。

Table with 3 columns: 相談機関・相談窓口, 連絡先, 相談受付時間. Rows include 'こころの健康相談ダイヤル', '福島いのちの電話', '岩手・宮城・福島専用よりせいホットライン', '県精神保健福祉センター', '県北保健福祉事務所', '町福祉課社会福祉係'.

Advertisement area with text '広告掲載' and a QR code for '河川愛護モニター'.

河川愛護モニター

河川愛護モニターを募集します。
▼モニター期間 令和6年7月1日から1年間
▼定員など 1人 20歳以上で担当区間付近に居住の方
▼区間 阿武隈川(梁川大橋から徳江大橋)及び広瀬川(阿武隈川合流点付近か



▲福島県くだもの消費拡大委員会HP

動状況を確認後に贈呈)
福島県くだもの消費拡大委員会事務局(福島市役所農業振興課内)
☎529-7663
FAX533-2725

3/8 金	・広報くにみ 3月号発行 ・いきいきサロン第8・9 (午後1時30分～)
9 土	
10 日	・消防団初午
11 月	・蔵書点検 (国見町図書館臨時閉館) ※3/15まで
12 火	・町民講座 (SDGs と私たちの暮らし) ① ・子ども移動図書館3年生 (創作活動)
13 水	・いきいきサロン第1 (午前10時～) 第3 (午後1時30分～) ・教育委員会定例会 (午後5時15分～観月台文化センター) ・いきいきサロン藤田 (午前10時～) 耕谷 (午後1時30分～)
14 木	・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
15 金	・いきいきサロン大木戸 (午後1時30分～)
16 土	
17 日	
18 月	・いきいきサロン泉田下 (午後1時30分～) ・いきいきサロン山根 (午前10時～) 徳北・第7 (午後1時30分～)
19 火	・ニコニコ相談会
20 水	・春分の日 ・いきいきサロン第2 (午後1時30分～) ・町民講座 (SDGs と私たちの暮らし) ② ・ブックスタート ・3・9か月児健診 ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
21 木	
22 金	・いきいきサロン光明寺 (午後1時30分～)
23 土	
24 日	・国見町図書館わくわくおはなし会 ・国見町総合型地域SC設立記念式典&体験会 ・結婚世話やき人月例相談会 (午後1時～午後3時)
25 月	・いきいきサロン板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時30分～)
26 火	・いきいきサロン石母田 (午後1時30分～)
27 水	・いきいきサロン貝田 (午後1時30分～) ・いきいきサロン泉田中 (午前10時～) 大枝 (午後1時30分～)
28 木	・心配ごと相談 (午前9時～正午) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
29 金	・いきいきサロン源宗山 (午前10時～)
30 土	
31 日	・マイナンバーカード休日臨時窓口 (事前予約制)
4/1 月	・いきいきサロン川内 (午後1時30分～) ・観月台文化センター休館日
2 火	・いきいきサロン内谷・鳥取 (午後1時30分～)
3 水	・いきいきサロン太田川 (午後1時30分～)
4 木	・いきいきサロン塚野目 (午後1時30分～) ・戸籍係窓口延長 (午後7時まで)
5 金	・いきいきサロン第4 (午後1時30分～)
6 土	
7 日	
8 月	
9 火	

4月の休日当番医 (診療時間：午前9時～午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
7日(日)	(医) もり医院 (伊達市梁川町希望ヶ丘24)	☎ 577-7780
14日(日)	(医) おの整形外科クリニック (伊達市梁川町西土橋120)	☎ 527-1055
21日(日)	(医) ながえクリニック (伊達市保原町中村町30-1)	☎ 575-1118
28日(日)	(医) さとう整形外科クリニック (伊達郡桑折町字堰合15)	☎ 581-0123
29日(祝)	井上内科クリニック (伊達郡桑折町谷地石塚15)	☎ 581-2202

【休日救急歯科診療】(日・祝)
受付時間：午前9時から午後4時30分まで
場所：福島市保健福祉センター (福島市森合町10番1号)
※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

1月21日～2月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

●おくやみ申し上げます●

阿部 六郎さん	89	(板橋)
齋藤 ヨシさん	86	(石母田西)
菊地 富次さん	88	(第10)
阿部 マンさん	95	(第3)
吉田 ムメさん	97	(山崎館)
高橋 レイさん	91	(第10)
菊地 但七さん	86	(石母田北)
鈴木 ヤイさん	97	(川内)
佐藤八重子さん	95	(国見の里)
神林ハルコさん	99	(宮東)
菊地 惣助さん	93	(第10)
三木 ヨシさん	101	(山崎館)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和6年1月31日現在

※住民基本台帳人口 (前月比)

人口	8,194 (-9)	転入	16 (+10)
男	3,952 (-5)	転出	10 (-1)
女	4,242 (-4)	出生	0 (-1)
世帯	3,371 (-2)	死亡	15 (+3)

町営住宅・定住促進住宅の空室状況をお知らせします (令和6年2月末)

滝山団地	5部屋
板橋南団地	1部屋
定住促進住宅	2部屋
子育て住宅	空室なし

- ◇町営住宅 (滝山団地、板橋南団地)
 - ・所得が月額158,000円以下の世帯 (60歳以上単身入居可)
 - ・所得により家賃が決定 (前年の所得)
 - ◇定住促進住宅
 - ・所得制限なし (家賃固定)、単身可
 - ・18歳以下、65歳以上1名につき1,500円減額
 - ◇子育て住宅
 - ・町外にお住まいの方
 - ・所得制限なし (家賃固定)
 - ・40歳以下の夫婦または、18歳以下の子がいる世帯
 - ・18歳以下の子1人につき10,000円減額 (最大30,000円まで)
- 建設課管理係 ☎ 585-2972

チェック 納め忘れはありませんか？

町税等に納め忘れがあると、延滞金が発生したり予告なく関係機関に調査が行われて財産を差押えされたりします。"うっかり忘れ"をしないためにも『口座振替』が大変便利です。

今月の納期限は4月1日(月)

- ◆口座振替をご利用の方は、口座残高を前日までに確認してください。再振替は行っていないのでご注意ください。
- ◆町税や上下水道使用料は、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリからも納付が可能です。
- ◆QRコードが印刷されている町税の納付書は、「地方税お支払サイト」から次の電子納付ができます。また、金融機関の一部店舗ではATMで納付ができます。
 - ・クレジットカード ・インターネットバンキング
 - ・口座振替 (ダイレクト方式) ・Pay-easy (ペイジー)

令和6年能登半島地震義援金

お礼とご報告

皆さまからお寄せいただきました

【義援金総額】655,000円

日本赤十字社を通じて、被災地へお届けいたします。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

『広報くにみ』に掲載した
写真を希望する方は
総務課秘書広報係
(☎ 585-2113) まで
ご連絡ください。



広報くにみ & 町ホームページに
広告を掲載してみませんか？

町では、広報くにみや町ホームページに掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

広報くにみ

1枠 (縦45 ^{ミリ} ×横174 ^{ミリ})	12,000円/1回
半枠 (縦45 ^{ミリ} ×横84 ^{ミリ})	6,000円/1回

ホームページ

1枠 (トップページ下段)	6,000円/月
---------------	----------

総務課秘書広報係 ☎ 585-2113

ヨコ174^{ミリ}

広告掲載



夢に向かって

自分の意思を持った強い大人になりたい——

菅野 ^{ゆりあ} 結渚杏 さん (県北中3年) 第23回

僕の将来の夢は、工場などで”ものづくり”に携わる仕事に就くことです。自動車やバイクなどにも興味があって、そういった工業製品も作ってみたいと思っています。中学生になって将来のことを考え、受験を意識したときに、ものづくりに対する興味が湧いてきました。工学系の高校に進学し、知識を深めたいと思っています。

今はとにかく、第一志望の高校合格に向けて受験勉強を頑張っています。特に英語が苦手ですが、集中して取り組んでいます。部活動では、特設陸上部の部長や男子

バスケットボール部の副部長を務めました。どちらも部員をまとめるのが大変でしたが、積極的に声を出したり雰囲気盛り上げ、みんなで目標に向かって頑張ることができたと思います。また、応援団では団長を務めました。大勢の前でも緊張することなく楽しんで、みなさんにエールを送ることができました。

大人になったら、多くの人から頼りにされるようになりたいです。ダメなことにはきちんとダメと言えるような、自分の意志を持った大人にもなりたいと思います。そして、仕事をするときは集中して仕事をして、休む時はしっかり休んでプライベートを大事にできるような、メリハリのある生活をしたいです。



〒969-1792 福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁目二-1-7
TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181
E-mail: somu@town.kumini.fukushima.jp URL: www.town.kumini.fukushima.jp



町長コラム

ま 真 ころむ

【第32回】

余裕の暇

庭の紅梅が咲いてた。満開。見てたはずなのに、見えてなかった。気付かなかった自分に「おいおい、余裕、持てよ」と。

東日本大震災、2度の地震のときも、木々は芽吹き、花咲き、実をつけた。ヒト以外の生き物の動じない様子に感心したことを思い出す。

そんなことを思っていたら、びっくり。昨日、応接室にお内裏様がお越しになった。佐藤和子さんの手作り。すっきりとデフォルメ（簡素化）されてるけど、模様和紙で丁寧に作られてる。これが何とも素敵で愛らしい。殺風景な応接室にホンワリとした雰囲気を醸し出してる。うれしいサプライズ。

そういえば、あつかし歴史館でもひなまつりが催されるし、町内の菓子店には「うぐいすもち」の看板も掲げられてる。少したつとこれが「さくらもち」に変わる…。これも季節を感じさせる私たちの暮らしの一コマ。折々の暮らしの中にある季節の移ろいに気付くと、張り詰めている心が少し和らぐような気がする。

目の前にあるコトやモノを見てはいるけど、見えていないのは、私たちが暮らす国見町の宝ものを見失ってしまうことなのかもしれない。満開の紅梅にも気付かないほど忙しい日々の中でも、余裕いとまの暇を持ちたいと思う。そのことを改めて気付かせてくれたお内裏様だった気がする。



▲応接室に飾られたお内裏様

引地 真